

事務事業評価表 平成23年度

政策 豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実
 施策 市民スポーツ活動の充実
 基本事業 スポーツ・レクリエーション機会の充実

事業名 **屋外スケートリンク管理運営事業**

[0515]

部名	教育部	事業開始年度	平成 - 年度	実施計画事業認定	非対象
課名	生涯学習課	事業終了年度	平成 - 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 屋外スケートリンク
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 冬期間は、屋外スポーツ活動の場が少ないことからスケートリンクを設置して、青少年を中心とした市民に、スポーツ・レクリエーションの場を提供する。
手段	(事務事業の内容、やり方、手段) 江別第二中学校のグラウンドにおける外周 200mのスケートリンク造成とその運営管理を委託する。

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度当初
対象指標1	リンク数	施設	1	1	1	1
対象指標2						
活動指標1	開場日数	日	24	27	26	25
活動指標2						
成果指標1	利用者数	人	9,752	11,430	7,064	10,000
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	2,913	2,932	3,038	3,128
正職員人件費 (B)		千円	418	415	403	407
総事業費 (A) + (B)		千円	3,331	3,347	3,441	3,535

費用内訳	
22年度	委託料 3,038千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景		事業を取り巻く環境変化	温暖化傾向にあり、リンク整備に手間がかかることがある。
--------	--	-------------	-----------------------------

22年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

- 義務的事務事業
- 妥当である
- 妥当性が低い

理由・
根拠は？

運動不足となりがちな冬季において、屋外体育施設であるスケートリンクを設置することは、利用者の健康維持・増進につながることから、妥当である。

(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

- 貢献度大きい
- 貢献度ふつう
- 貢献度小さい
- 基礎的事務事業

理由・
根拠は？

冬期間においては、屋外でのスポーツ活動の場が極めて少ないことから、スケートリンクを設置し、市民に提供することは、冬季におけるスポーツ機会の充実に繋がっており、貢献している。

(3) 計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

- あがっている
- どちらかといえばあがっている
- あがらない

理由・
根拠は？

屋外施設のため、冬季の変わりやすい天候によって計画どおりに開場できないことや利用が少ないこともあるが、冬季の屋外体育施設は極めて少ないことから、毎年安定した利用者数がある。

(4) 成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

- 成果向上余地 大
- 成果向上余地 中
- 成果向上余地 小・なし

理由・
根拠は？

天候不順など自然環境の影響を受けやすいが、計画どおりに開場できれば、一定の利用者数が期待できる。

(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算 + 所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

- ある
- ない

理由・
根拠は？

経費の削減に努めてきており、削減は難しい。